

## 天草観光

右城 猛

### まえがき

熊本県から7月2日の金曜日に森林土木技術研修の講師を頼まれていたので、その後の土曜日と日曜日を利用して天草を観光してきた。

天草には35年ほど前に、当時勤務していた四国建設コンサルタントの社員旅行で一度行っているが、記憶はほとんど残っていない。

梅雨のために天気に恵まれなかったのが残念であった。

### 熊本から天草へ



熊本全日空ホテルニュースカイを8時半過ぎに出発。駅レンタカーで小型自動車を借りて国道3号線を南下し、宇土市から国道57号線に入る。進行方向の右手には、島原湾有明海が広がっている。



前方に見えるのは柴尾山であろうか。



### カーナビの画像

### 三角西港



三角西港。港の奥には、天草パールラインの入り口に架かっている天門橋(天草1号橋)が見える。



三角西港公園。明治三大築港の1つとして明治政府の国内統一、殖産振興の政策に基づいて建設された地方港湾の1つ。レトロな雰囲気を残した公園として整備されている。



公園内には、白壁の建物と倉を改造して造られたレストラン・オランダカフェ、明治 26 年に小泉八雲が長崎からの帰途立ち寄った旅館浦島屋やムルドルハウスなどがある。

天門橋(天草 1 号橋)



三角西港から眺めた天門橋(天草 1 号橋)。



天門橋の手前で、口蹄疫予防のために消毒液が付いたマットを路面に敷きその上を通行させることで自動車の消毒を行っていた。



口蹄疫の消毒現場を初めて体験できた。



三角から大矢野島に渡って、橋の袂にあるレストランの駐車場から眺めた天門橋。橋長 502m の 3 径間連続曲弦トラス橋。昭和 41 年 (1966) に建設された時には世界最長であった。上部工は横河橋梁製作所、下部工は西松建設の施工。

#### 天草コレジヨ館と崎津天主堂

天草パールラインは、宇土半島の三角から天草上島の松島町今泉まで。今泉から松島町合津までの 3.3km は松島有料道路を走る。

最初は、天草市河浦町にある天草コレジヨ館を見学する。コレジヨとはポルトガル語であり、宣教師を養成するためのカレッジである。

日本人として初めてヨーロッパを旅行した 4 人の少年使節団の写真や、彼らが持ち帰ったとされるゲーテンベルク印刷機の複製が展示されていた。



2番目に崎津天主堂を見物する。閑散とした漁村に建つ教会である。天候が悪いためか観光客は我々だけ。写真撮影だけ済ませて早々に立ち去る。

大江天主堂に行く予定であったが、天気が悪いので引き返す。



天草ありあけタコ街道。国道 324 号の有明区間を「天草ありあけタコ街道」と呼ばれている。

タコが多くとれる夏には、8本足を広げた干しダコが街道沿いの海岸に多く見られ、天草の夏の風物詩となっている。

#### 天草パールライン観光

天草松島と天草 5 橋を巡る遊覧船が、松島橋 (5 号橋)がある松島合津から 1 時間間隔に出ている。

16 時発の最終便に乗る。乗船料は一人 1500 円。観光客は私たちも入れて二組だけであった。



松島合津の遊覧船乗り場。土産物売る店内では 70 歳前の女性が、着物生地で作ったエプロンや帽子などを展示販売していた。

若い頃からマラソンや登山をされており、ホノルルマラソンにも出場したということであった。趣味が私たちと一致していたので、初対面であったが話が弾んだ。



遊覧船は、橋長 178m のパイプアーチ橋である松島橋の下を通過し、前島橋、中の橋、大矢野橋まできて U ターンする。1 号橋の天門橋は 2 号橋から 10km あまり離れているので見ることはできない。所要時間は 40 分。



前島橋は、橋長 520m の 5 径間 PC ラーメン橋。



中の橋は、橋長 361m の PC ラーメン橋。



大矢野橋は、橋長 249m のランガートラス橋。



天草五橋のうち 2 号橋から 5 号橋がかかる松島は、美しい橋と 30 有余の松の島々がおりなす箱庭的景観が素晴らしい。



「わくわく海中水族館シードーナツ」も遊覧船の乗船場となっており、一緒に乗っていた若いカップルがここで降りた。



前島橋の下を潜って、乗船場のある松島橋に引き返す向かうは。

### 松島観光ホテル岬亭

上天草市松島町合津にある松島観光ホテル岬亭に泊まる。



新鮮な天草の魚料理には大満足。量もたっぷり。



細長い陶器の器に入っているのは、生きた車エビ。車エビが飛び跳ねて蓋が外れないように輪ゴムがかかっていた。生きた車エビをそのまま食べる「車エビのおどり」である。これにはビックリ。

### 天草パールセンター



天草パールセンターの入り口



天草パールセンターの駐車場の端には、天より鳩を呼び奇蹟をおこしている天草四郎時貞の像があった。その横には与謝野鉄幹・晶子夫妻の歌碑がある。背後には、天草松島と2号橋が見える。



天草パールセンターの中に、「わくわく海中水族館シードーナツ」がある。



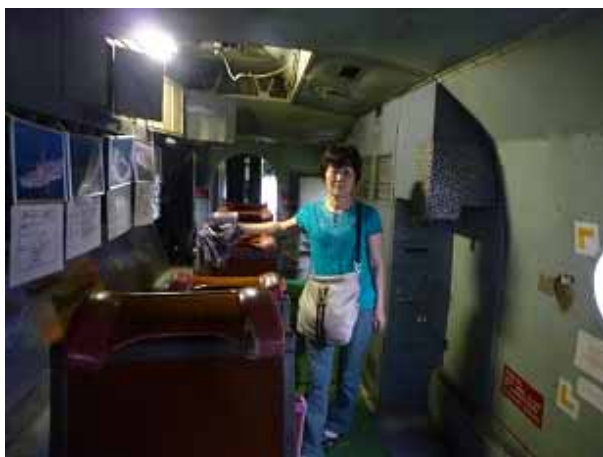
シードーナツからの天草松島の眺めは最高。天草2号橋、3号橋、4号橋を一望できる。雨日和で霞がかかっていたのが残念。



タッチングプールでは、サメやヒトデ、ヤドカリなどが触れる。子供に大人気のコーナー。



海上自衛隊を引退した PS-1 型水上離着水航空機が展示されている



軍用飛行機の中に入ることができる。意外に狭い。

### 天草四郎メモリアルホール



天草四郎メモリアルホールは、天草・島原の戦いをテーマにした歴史資料館。マルチビジョン、ジオラマ、立体映画を使って、わかりやすくキリシタン殉教の歴史を紹介している。

### 藍のあまくさ村



上天草市大矢野町の「藍のあまくさ村」。藍の村観光株式会社が経営している土産物屋。

四郎広場には、日本一大きい天草四郎像が建っている。



「藍のあまくさ村」の中にある「天草うまかもん市場」。天草の海産物や菓子類など 3000 種類の商品が並んでいる。



からし蓮根を揚げている店。夫婦がとても感じが良くて親切であったので、揚げたてのからし蓮根を土産に買う。

#### JR 熊本駅



熊本駅の構内には案内線が引かれており、非常に分かり易い。



九州新幹線が全線開業するのは 2011 年 3 月の予定。現在の開業は、鹿児島中央と新八代の間であり、800 系を使用した「つばめ」が運行

されている。新八代と博多の間は「リレーつばめ」が走っている。

熊本駅を 15 時 28 分発の「リレーつばめ 50 号」(博多行)に乗る。博多から岡山までは「新幹線のぞみ 56 号」。南風 23 号で高知駅に着いたのは 21 時 44 分。約 6 時間の列車の旅であった。

#### 「五郎八 離れ」で食事

7 月 2 日の夕方、三和コンクリート工業の方に城南町にある熊本県建設技術センターまで迎えにきていただき、花畑町の郷土料理の店「五郎八 離れ」でご馳走になった。

格式のある高級な店とあって、今までに食べていた馬刺しとは肉質が違う。霜降りのある馬肉はとてもまろやかで甘い。



右より三和コンクリート工業の池田次長、徳永部長

(2010.7.12 記)